

2009年度 経済産業省低炭素社会に向けた技術シーズ発掘・実証モデル事業

「奈良市内における電動バスを用いた 低炭素型観光交通システム実証試験事業」

●奈良県中小企業支援センター ● 早稲田大学 ● 昭和飛行機工業

事業の概要(新技術導入による電動バスの車両性能と運行性能の向上)

- ①リチウムイオンバッテリー(LIB)導入による急速充電性能ならびに車両運動性能向上
- ②耐加重型非接触急速誘導充電装置の開発と途中停留所への導入の検討
- ③短距離走行・高頻度急速充電型観光周遊バスへの開発車両導入と実証試験

研究成果

- ・モータの力行/回生性能ならびにバッテリーの充放電効率改善による車両性能向上の実現
- ・30kW定電力充電の成功(20kW ⇒ 30kW)と充電時間短縮化の達成(20分 ⇒ 7分)
- ・短距離走行(30分/5km)・高頻度急速充電((6+1)分/30kW)のエンドレス運行成功



県庁バスターミナル
(次便までの待機時間中に充電:約6分)



春日大社バス停
(乗客乗降時間分だけ充電:約1分)